

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。さて、MUGC GSケイマン・ファンド－GS オーストラリア・ハイブリッド証券ファンド(以下「ファンド」といいます。)は、このたび、第12期の決算を行いました。ファンドは、「ゴールドマン・サックス・インスティテューショナル・ファンズ・ピーエルシー－オーストラリア・エンハンスド・インカム・ファンドⅡ」(以下「マスター・ファンド」といいます。)を通じて、主に豪ドル建てのハイブリッド証券(劣後債および優先証券)ならびにシニア債に投資することにより、インカム・ゲインおよびキャピタル・ゲインからなる長期的なトータル・リターンを追求します。

ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

通貨クラス (表示通貨)	第12期末		第12期	
	1口当たり 純資産価格	純資産総額 (単位:千)	騰落率 (%)	1口当たり 分配金額
米ドルクラス (米ドル)	5.25	43,795	17.16	0.180
豪ドルクラス (豪ドル)	8.18	296,080	8.35	0.240
円クラス(為替ヘッジあり) (円)	8,257	3,167,630	3.47	240
米ドルクラス(為替ヘッジあり) (米ドル)	10.37	174,020	9.47	0.300

(注1) 1口当たり純資産価格および純資産総額には、取引を取引日翌日に反映するという原則に基づく数値が記載されており、計算期間の最終ファンド営業日当日に発生した取引を含んでいません。以下同じです。

(注2) 騰落率は、税引前の分配金を分配時に再投資したものとみなして計算しています。以下同じです。

(注3) 1口当たり分配金額は、税引前の分配金額を記載しています。以下同じです。

その他記載事項

運用報告書(全体版)は代行協会のウェブサイトで(www.gsam.co.jp)にて電磁的方法により提供しています。

ファンドの運用報告書(全体版)は受益者のご請求により書面で交付されます。書面での交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。



交付運用報告書

MUGC GSケイマン・ファンド

GS オーストラリア・
ハイブリッド証券ファンド

ケイマン籍/オープン・エンド契約型外国投資信託

米ドルクラス/豪ドルクラス/円クラス(為替ヘッジあり)/
米ドルクラス(為替ヘッジあり)

第12期

作成対象期間: 2023年10月1日~2024年9月30日

代行協会員

ゴールドマン・サックス・アセット・
マネジメント株式会社

投資顧問会社

ゴールドマン・サックス・アセット・
マネジメント・インターナショナル

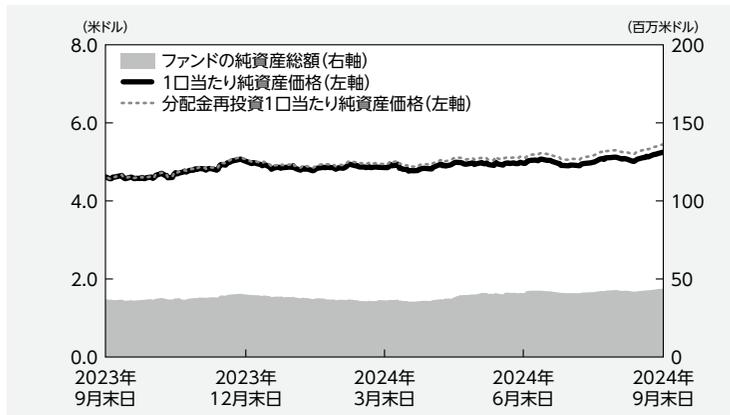
管理会社

ルクセンブルク三菱UFJ
インベスターサービス銀行S.A.

運用経過

当期の1口当たり純資産価格等の推移について

■米ドルクラス



第11期末の1口当たり純資産価格	4.65米ドル
第12期末の1口当たり純資産価格	5.25米ドル(分配金額0.180米ドル)
騰落率	17.16%

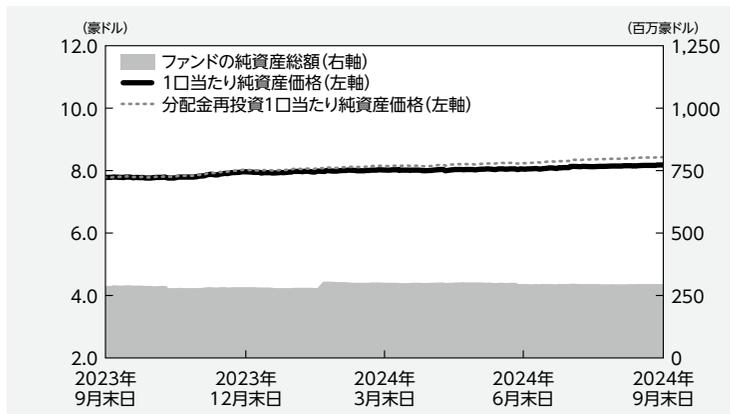
(注1) 分配金再投資1口当たり純資産価格は、税引前の分配金を分配時にファンドへ再投資したとみなして算出したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。以下同じです。

(注2) 分配金再投資1口当たり純資産価格は、第11期末の1口当たり純資産価格を起点として計算しています。以下同じです。

(注3) ファンドの購入価額により課税条件は異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。

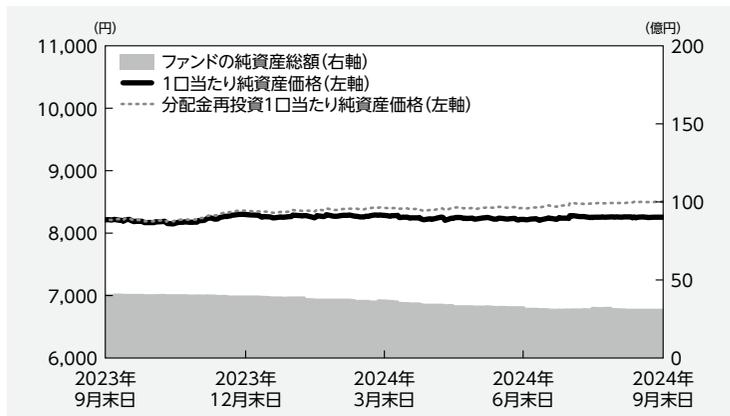
(注4) ファンドにベンチマークおよび参考指数は設定されていません。

■豪ドルクラス



第11期末の1口当たり純資産価格	7.78豪ドル
第12期末の1口当たり純資産価格	8.18豪ドル(分配金額0.240豪ドル)
騰落率	8.35%

■円クラス(為替ヘッジあり)



第11期末の1口当たり純資産価格

8,216円

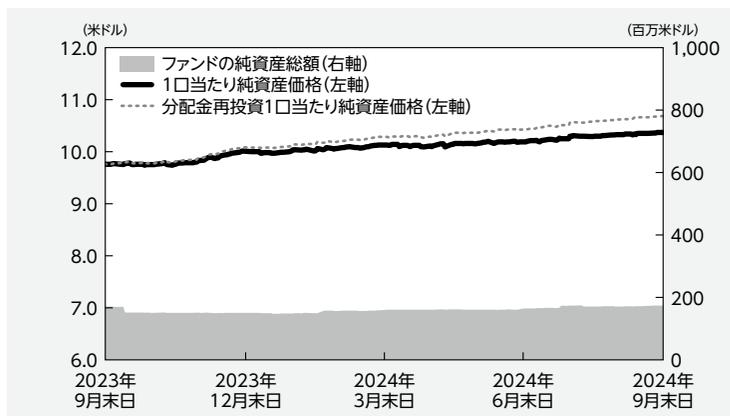
第12期末の1口当たり純資産価格

8,257円(分配金額240円)

騰落率

3.47%

■米ドルクラス(為替ヘッジあり)



第11期末の1口当たり純資産価格

9.76米ドル

第12期末の1口当たり純資産価格

10.37米ドル(分配金額0.300米ドル)

騰落率

9.47%

●1口当たり純資産価格の主な変動要因

上昇要因

保有する債券からの利息収入や、オーストラリアのスプレッド(国債に対する上乘せ金利)が縮小したことが純資産価格の上昇要因となりました。

下落要因

分配金をお支払いしたことが純資産価格の下落要因となりました。

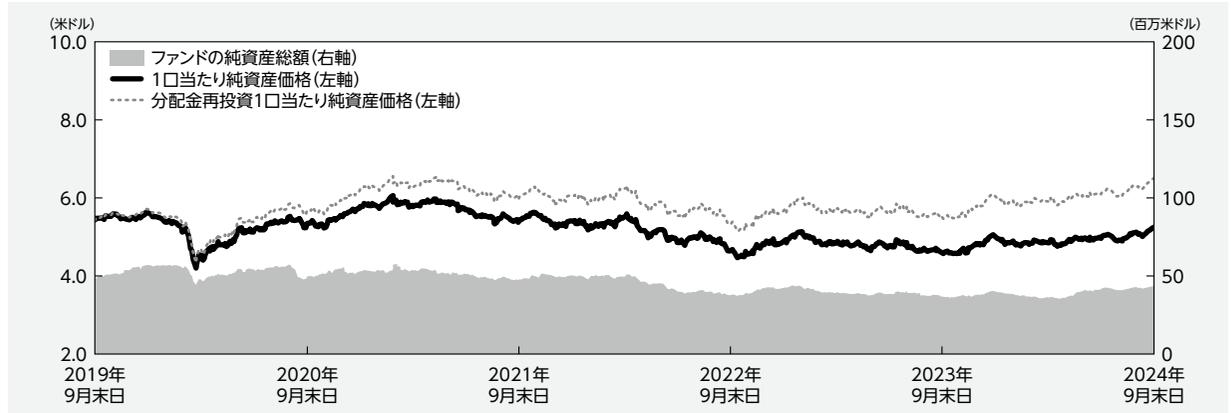
費用の明細

項目	項目の概要		
管理報酬 (副管理報酬を含む)	ファンドの純資産総額の0.05%(年率) ファンド資産の管理運用、ファンド証券の発行・買戻し業務に対する対価		
受託報酬	ファンドの純資産総額の0.01%(年率) ファンドの受託業務に対する対価		
管理事務代行報酬 および名義書換事務 代行報酬	純資産総額	料率(年率)	ファンドの帳簿の維持、純資産価額の計算、受益者名簿の維持、 名義書換代行業務に対する対価
	500百万米ドルまで	0.040%	
	500百万米ドル超 10億米ドルまで	0.030%	
	10億米ドル超	0.025%	
投資顧問報酬	ファンドの純資産総額の0.80%(年率) 投資顧問報酬には副投資顧問会社に支払われる 副投資顧問報酬が含まれます。 ファンド資産の運用業務に対する対価		
販売報酬	ファンドの純資産総額の0.80%(年率) 日本におけるファンド証券の販売・買戻しの取次業務に対する対価		
代行協会員報酬	ファンドの純資産総額の0.03%(年率) 1口当たり純資産価格の公表、ファンド証券に関する目論見書、決算 報告書その他の書類の販売会社に対する交付等の業務に対する 対価		
その他の費用(当期)	0.04%	設立費用、監査費用、弁護士費用、印刷費用、有価証券売買時の 売買委託手数料、保管費用等 ファンドは、マスター・ファンドの無報酬クラスに投資することを予定 しており、マスター・ファンドの投資顧問報酬は負担しませんが、 その他の報酬(年率0.06%を上限とする管理事務代行報酬および 保管報酬が含まれます。)および費用を負担します。	

(注) 報酬については、目論見書に定められている料率を記しています。「その他の費用(当期)」には運用状況等により変動するものや実費となる費用が含まれます。便宜上、当期のその他の費用の金額をファンドの当期末の純資産総額で除して100を乗じた比率を表示していますが、実際の比率とは異なります。

最近5年間の1口当たり純資産価格等の推移について

■米ドルクラス

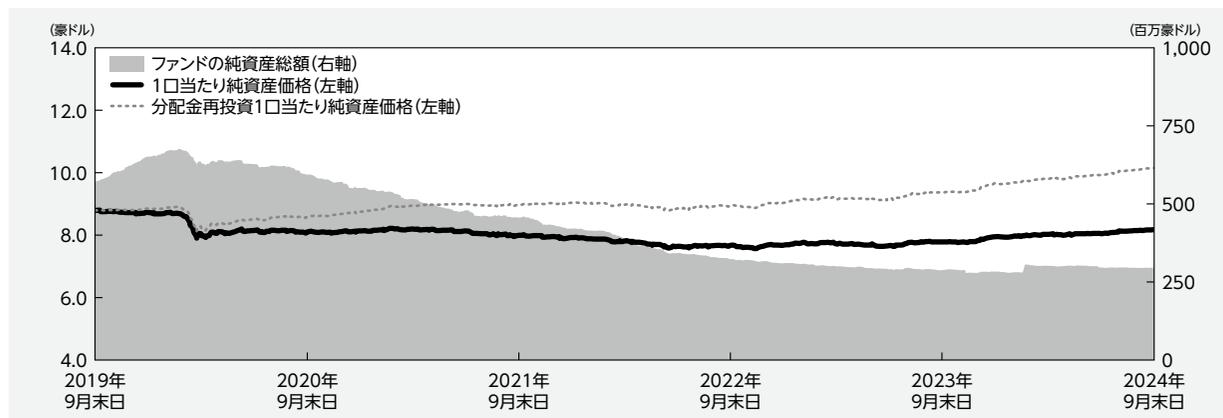


	第7期末 2019年 9月末日	第8期末 2020年 9月末日	第9期末 2021年 9月末日	第10期末 2022年 9月末日	第11期末 2023年 9月末日	第12期末 2024年 9月末日
1口当たり純資産価格 (米ドル)	5.48	5.35	5.40	4.62	4.65	5.25
1口当たり分配金額 (米ドル)	–	0.320	0.240	0.195	0.180	0.180
騰落率 (%)	–	3.77	5.29	–11.20	4.50	17.16
純資産総額 (千米ドル)	48,446	49,789	47,418	37,545	37,345	43,795

(注1) 分配金再投資1口当たり純資産価格は、第7期末の1口当たり純資産価格を起点として計算しています。以下同じです。

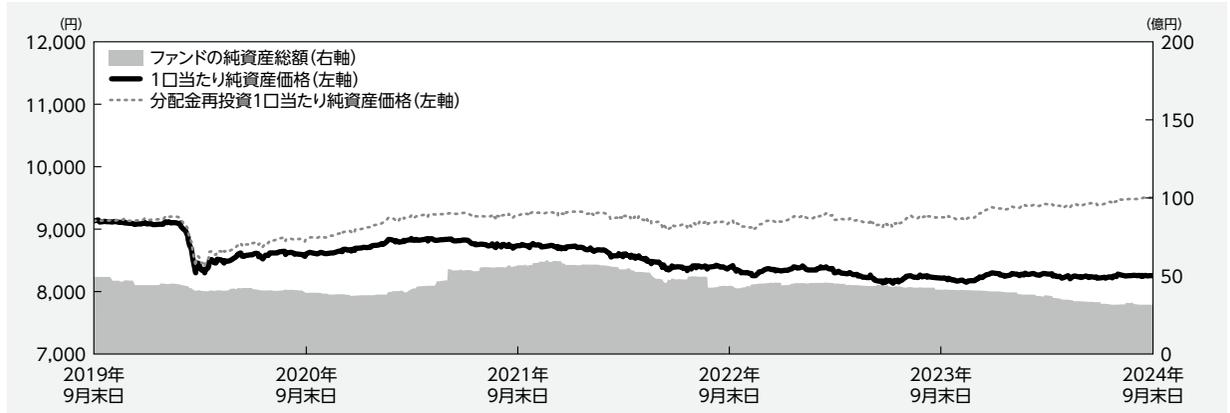
(注2) ファンドにベンチマークおよび参考指数は設定されていません。

■豪ドルクラス



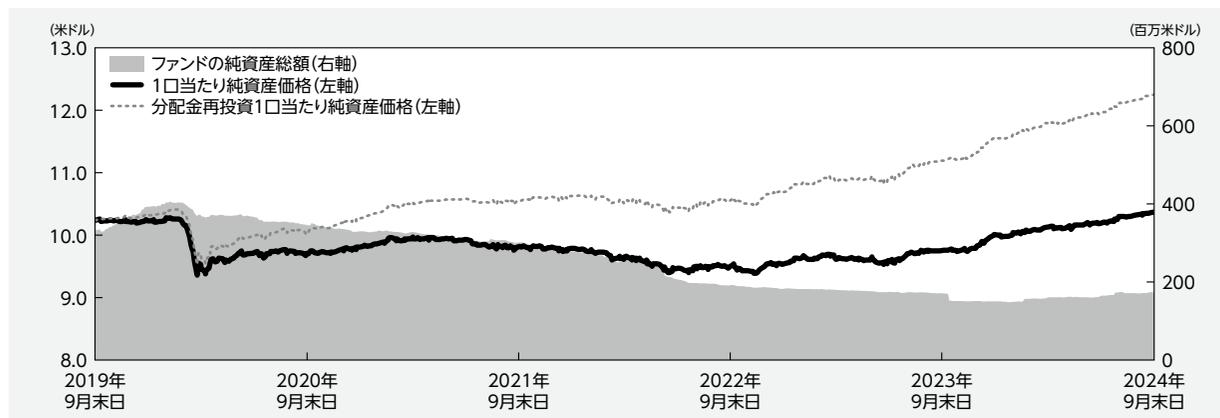
	第7期末 2019年 9月末日	第8期末 2020年 9月末日	第9期末 2021年 9月末日	第10期末 2022年 9月末日	第11期末 2023年 9月末日	第12期末 2024年 9月末日
1口当たり純資産価格 (豪ドル)	8.78	8.10	7.99	7.67	7.78	8.18
1口当たり分配金額 (豪ドル)	-	0.480	0.480	0.300	0.240	0.240
騰落率 (%)	-	-2.31	4.65	-0.26	4.65	8.35
純資産総額 (千豪ドル)	568,909	594,706	456,149	323,126	288,140	296,080

■円クラス(為替ヘッジあり)



	第7期末 2019年 9月末日	第8期末 2020年 9月末日	第9期末 2021年 9月末日	第10期末 2022年 9月末日	第11期末 2023年 9月末日	第12期末 2024年 9月末日
1口当たり純資産価格 (円)	9,134	8,602	8,733	8,386	8,216	8,257
1口当たり分配金額 (円)	—	240	240	240	240	240
騰落率 (%)	—	-3.22	4.35	-1.25	0.85	3.47
純資産総額 (千円)	4,930,245	3,913,810	5,677,137	4,371,238	4,117,545	3,167,630

■米ドルクラス(為替ヘッジあり)



	第7期末 2019年 9月末日	第8期末 2020年 9月末日	第9期末 2021年 9月末日	第10期末 2022年 9月末日	第11期末 2023年 9月末日	第12期末 2024年 9月末日
1口当たり純資産価格(米ドル)	10.24	9.72	9.81	9.50	9.76	10.37
1口当たり分配金額 (米ドル)	—	0.360	0.360	0.315	0.300	0.300
騰落率 (%)	—	-1.57	4.68	0.05	6.00	9.47
純資産総額 (千米ドル)	331,712	347,746	301,440	191,753	170,450	174,020

投資環境について

2024年9月までの12か月間に、世界の政治情勢に大きな変化が見られ、各国中央銀行の動きも相次ぎました。インフレの緩和が進む中、カナダ銀行、ニュージーランド準備銀行、イングランド銀行では金利を引き下げました。経済指標の低迷に伴い、中国人民銀行は不動産市場の低迷の影響を軽減するため、複数の景気刺激策を導入しました。最新の措置では、中国人民銀行はセカンドハウス購入者の預金要件を緩和し、金利を引き下げました。米国大統領選挙の行方が不透明な中、8月上旬のリスクオフイベントと経済データの低迷が相まって、連邦公開市場委員会(FOMC)は金利を50bps引き下げ、4.75%を下限に設定しました。失業率予測は4%から4.4%に上昇し、米国の雇用環境が悪化する見通しを示しました。これにより米国10年債利回りは3.76%で期間を終えました。

オーストラリア準備銀行(RBA)は2023年11月に金利を4.35%に引き上げましたが、これが当期中の唯一のキャッシュレートの変更となりました。RBA理事会ではいくつかの変更があり、特に大きなものは、ロウ総裁がRBA総裁の職をミシェル・ブロック氏に引き継いだことです。サービス業のインフレ率が高く、失業率が低水準を維持している中、RBAは利下げ開始の時期について市場に明確な指針を示すことに慎重な姿勢を崩していません。金利に関するフォワード・ガイダンスはほとんどありませんが、RBAは総合インフレ率とトリム平均インフレ率が2~3%の目標範囲に持続的に戻る必要があると強調しています。

当期中、企業クレジットおよびハイブリッド証券のスプレッドは大きく縮小しました。「高金利の長期化政策」による影響で、オーストラリアの企業クレジットに対する需要は非常に強くなりました。高い金利が市場に制約的な影響を与えたものの、オーストラリアの企業のバランスシートは健全であり、信用環境は引き続き強い状況です。国内外からの大きな需要により、シニア債および劣後債は当期中に大きく上昇しました。オーストラリア健全性規制庁(APRA)から銀行の資本構造への変更が提案され、2027年までにAT1債務の段階的廃止が進められる予定です。

豪ドルは米ドルに対して上昇し、円に対しても若干上昇しました。当期中、金利の上昇が豪ドルを円に対して押し上げました。豪ドルのわずかな上昇は、オーストラリア経済の強さと、米国の景気後退懸念に起因しています。

ポートフォリオについて

パフォーマンスは、キャリアの堅調な水準とスプレッドの大幅な縮小によって大きく牽引されました。また金利予想の変化に応じた調整を行ったことで、デュレーション・エクスポージャーからのリターンも一部寄与しました。スプレッドの広範囲による縮小により、当期中すべての社債が堅調に推移しましたが、パフォーマンスの大部分はティア2証券への投資配分によるものでした。年間の主な貢献銘柄は、パシフィック・ナショナルシニア債、アンポル劣後債、ソシエテ・ジェネラルティア1証券でした。一方、主なマイナス銘柄は、90日物銀行手形および10年国債先物のヘッジ取引によるものでした。引き続き、最適ナリリスク調整後リターンを実現するために、ポジション調整を積極的に行っています。当期末時点で、ポートフォリオのクレジット格付けは投資適格(BBB)、利回りは5.84%でした。

分配金について

当期(2023年10月1日～2024年9月30日)の1口当たり分配金(税引前)は下表のとおりです。なお、下表の「分配金を含む1口当たり純資産価格の変動額」は、当該分配日における1口当たり分配金額と比較する目的で、便宜上算出しているものです。

■米ドルクラス

分配日	1口当たり純資産価格 (米ドル)	1口当たり分配金額(米ドル) (対1口当たり純資産価格比率 ^(注1))	分配金を含む1口当たり(米ドル) 純資産価格の変動額 ^(注2)
2023年10月10日	4.64	0.015 (0.32%)	-0.005
2023年11月10日	4.59	0.015 (0.33%)	-0.035
2023年12月11日	4.80	0.015 (0.31%)	0.225
2024年 1月10日	4.93	0.015 (0.30%)	0.145
2024年 2月13日	4.77	0.015 (0.31%)	-0.145
2024年 3月12日	4.90	0.015 (0.31%)	0.145
2024年 4月10日	4.84	0.015 (0.31%)	-0.045
2024年 5月10日	4.89	0.015 (0.31%)	0.065
2024年 6月11日	4.91	0.015 (0.30%)	0.035
2024年 7月10日	5.03	0.015 (0.30%)	0.135
2024年 8月13日	4.97	0.015 (0.30%)	-0.045
2024年 9月10日	5.01	0.015 (0.30%)	0.055

(注1)「対1口当たり純資産価格比率」とは、以下の計算式により算出される値であり、ファンドの収益率とは異なる点にご留意ください。

対1口当たり純資産価格比率(%)=100×a/b

a=当該分配日における1口当たり分配金額

b=当該分配日における1口当たり純資産価格+当該分配日における1口当たり分配金額

(注2)「分配金を含む1口当たり純資産価格の変動額」とは、以下の計算式により算出されます。

分配金を含む1口当たり純資産価格の変動額=b-c

b=当該分配日における1口当たり純資産価格+当該分配日における1口当たり分配金額

c=当該分配日の直前の分配日における1口当たり純資産価格

(注3)2023年10月10日の直前の分配日(2023年9月11日)における1口当たり純資産価格は、4.66米ドルでした。

■豪ドルクラス

分配日	1口当たり純資産価格 (豪ドル)	1口当たり分配金額(豪ドル) (対1口当たり純資産価格比率 ^(注1))	分配金を含む1口当たり(豪ドル) 純資産価格の変動額 ^(注2)
2023年10月10日	7.78	0.020 (0.26%)	0.020
2023年11月10日	7.76	0.020 (0.26%)	0.000
2023年12月11日	7.86	0.020 (0.25%)	0.120
2024年 1月10日	7.92	0.020 (0.25%)	0.080
2024年 2月13日	7.95	0.020 (0.25%)	0.050
2024年 3月12日	8.00	0.020 (0.25%)	0.070
2024年 4月10日	8.00	0.020 (0.25%)	0.020
2024年 5月10日	7.99	0.020 (0.25%)	0.010
2024年 6月11日	8.04	0.020 (0.25%)	0.070
2024年 7月10日	8.06	0.020 (0.25%)	0.040
2024年 8月13日	8.13	0.020 (0.25%)	0.090
2024年 9月10日	8.15	0.020 (0.24%)	0.040

(注1)「対1口当たり純資産価格比率」とは、以下の計算式により算出される値であり、ファンドの収益率とは異なる点にご留意ください。

対1口当たり純資産価格比率(%)=100×a/b

a=当該分配日における1口当たり分配金額

b=当該分配日における1口当たり純資産価格+当該分配日における1口当たり分配金額

(注2)「分配金を含む1口当たり純資産価格の変動額」とは、以下の計算式により算出されます。

分配金を含む1口当たり純資産価格の変動額=b-c

b=当該分配日における1口当たり純資産価格+当該分配日における1口当たり分配金額

c=当該分配日の直前の分配日における1口当たり純資産価格

(注3)2023年10月10日の直前の分配日(2023年9月11日)における1口当たり純資産価格は、7.78豪ドルでした。

■円クラス(為替ヘッジあり)

分配日	1口当たり純資産価格 (円)	1口当たり分配金額(円) (対1口当たり純資産価格比率 ^(注1))	分配金を含む1口当たり(円) 純資産価格の変動額 ^(注2)
2023年10月10日	8,203	20 (0.24%)	-10
2023年11月10日	8,156	20 (0.24%)	-27
2023年12月11日	8,223	20 (0.24%)	87
2024年 1月10日	8,263	20 (0.24%)	60
2024年 2月13日	8,254	20 (0.24%)	11
2024年 3月12日	8,272	20 (0.24%)	38
2024年 4月10日	8,248	20 (0.24%)	-4
2024年 5月10日	8,204	20 (0.24%)	-24
2024年 6月11日	8,224	20 (0.24%)	40
2024年 7月10日	8,213	20 (0.24%)	9
2024年 8月13日	8,250	20 (0.24%)	57
2024年 9月10日	8,247	20 (0.24%)	17

(注1)「対1口当たり純資産価格比率」とは、以下の計算式により算出される値であり、ファンドの収益率とは異なる点にご留意ください。

対1口当たり純資産価格比率(%)=100×a/b

a=当該分配日における1口当たり分配金額

b=当該分配日における1口当たり純資産価格+当該分配日における1口当たり分配金額

(注2)「分配金を含む1口当たり純資産価格の変動額」とは、以下の計算式により算出されます。

分配金を含む1口当たり純資産価格の変動額=b-c

b=当該分配日における1口当たり純資産価格+当該分配日における1口当たり分配金額

c=当該分配日の直前の分配日における1口当たり純資産価格

(注3)2023年10月10日の直前の分配日(2023年9月11日)における1口当たり純資産価格は、8,233円でした。

■米ドルクラス(為替ヘッジあり)

分配日	1口当たり純資産価格 (米ドル)	1口当たり分配金額(米ドル) (対1口当たり純資産価格比率 ^(注1))	分配金を含む1口当たり(米ドル) 純資産価格の変動額 ^(注2)
2023年10月10日	9.76	0.025 (0.26%)	0.035
2023年11月10日	9.75	0.025 (0.26%)	0.015
2023年12月11日	9.87	0.025 (0.25%)	0.145
2024年 1月10日	9.97	0.025 (0.25%)	0.125
2024年 2月13日	10.02	0.025 (0.25%)	0.075
2024年 3月12日	10.08	0.025 (0.25%)	0.085
2024年 4月10日	10.10	0.025 (0.25%)	0.045
2024年 5月10日	10.09	0.025 (0.25%)	0.015
2024年 6月11日	10.16	0.025 (0.25%)	0.095
2024年 7月10日	10.20	0.025 (0.24%)	0.065
2024年 8月13日	10.29	0.025 (0.24%)	0.115
2024年 9月10日	10.32	0.025 (0.24%)	0.055

(注1)「対1口当たり純資産価格比率」とは、以下の計算式により算出される値であり、ファンドの収益率とは異なる点にご留意ください。

対1口当たり純資産価格比率(%)=100×a/b

a=当該分配日における1口当たり分配金額

b=当該分配日における1口当たり純資産価格+当該分配日における1口当たり分配金額

(注2)「分配金を含む1口当たり純資産価格の変動額」とは、以下の計算式により算出されます。

分配金を含む1口当たり純資産価格の変動額=b-c

b=当該分配日における1口当たり純資産価格+当該分配日における1口当たり分配金額

c=当該分配日の直前の分配日における1口当たり純資産価格

(注3) 2023年10月10日の直前の分配日(2023年9月11日)における1口当たり純資産価格は、9.75米ドルでした。

今後の運用方針

流通市場において割安な証券を特定し投資すること、新規発行債券を厳選して市場に参加することにフォーカスしています。シニア社債とハイブリッド証券の両方の新発債市場が引き続き活発であると考え、実際のリスクに比べて高い相対利回りを提供するハイブリッド証券の発掘に引き続き注力します。新たな投資機会を求める際に、引き続き市場動向と環境を注視していきます。

今後も引き続き投資方針に基づいて運用を行います。

お知らせ

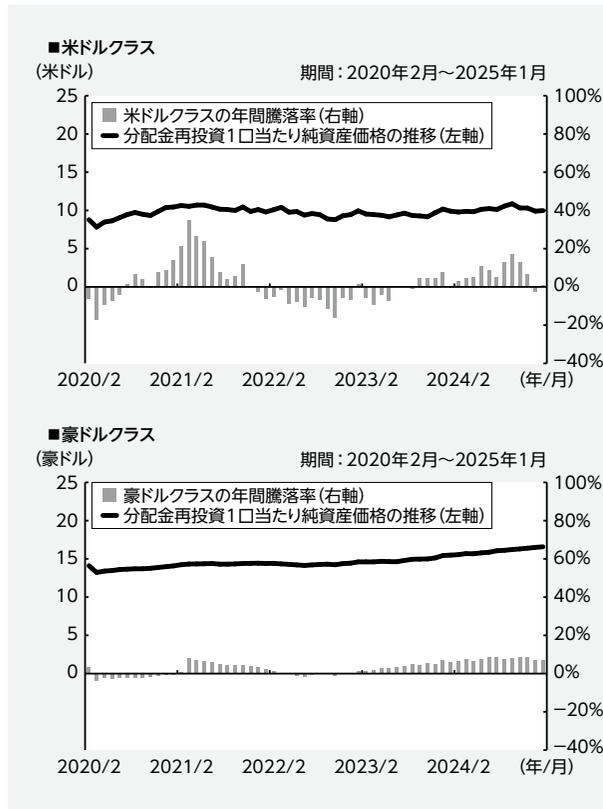
該当事項はありません。

ファンドの概要

ファンド形態	ケイマン籍／オープン・エンド契約型外国投資信託
信託期間	2027年9月30日まで。ただし、下記「繰上償還」に記載の事由により早期に終了する場合を除きます。 設定日:2012年9月26日(米ドルクラス／豪ドルクラス／円クラス(為替ヘッジあり)) 2018年3月28日(米ドルクラス(為替ヘッジあり))
繰上償還	<p>ファンドは、以下の場合、2027年9月30日以前に終了することがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> (i) 特別決議により可決された場合 (ii) ファンドのケイマン諸島における規制ミューチュアル・ファンドとしての当局による許可または他の承認が廃止または改正された場合 (iii) 管理会社との協議を経た受託会社が、その裁量で、ファンドを継続することが現実的でなく、望ましくなく、または受益者の利益に反すると判断した場合 (iv) 受託会社が辞任した後、適切な代替または後継受託会社を確保できない場合 (v) ファンドの純資産価額が250万米ドル相当を下回った場合、受託会社は管理会社と協議の上、ファンドを解散させることがあります。解散が決定した場合、受益者への通知は償還の30日前までに行われます。また、各ファンド証券の純資産価額が250万米ドル相当を下回った場合には、受託会社は管理会社と協議の上、当該ファンド証券を償還することがあります。償還が決定した場合、受益者への通知は償還の30日前までに行われます。 (vi) マスター・ファンドが終了となる場合
運用方針	<p>ファンドは、「ゴールドマン・サックス・インスティテューショナル・ファンズ・ピーエルシー – オーストラリア・エンハンスト・インカム・ファンドII」(マスター・ファンド)を通じて、主に豪ドル建てのハイブリッド証券(劣後債および優先証券)ならびにシニア債に投資することにより、インカム・ゲインおよびキャピタル・ゲインからなる長期的なトータル・リターンを追求します。</p>
主要投資対象	<p>マスター・ファンドは、通常の市況の下で、その資産(現金および現金等価物を除きます。)を、主に豪ドル建てで発行されるハイブリッド証券およびシニア債で構成される分散されたポートフォリオに投資することをめざします。</p> <p>マスター・ファンドは、その他の通貨建てで発行される証券に投資することができ、また、固定金利または変動金利の証券に投資することもできます。</p>
ファンドの運用方法	<p>ファンドは、マスター・ファンドを通じて、主に豪ドル建てのハイブリッド証券およびシニア債に投資します。</p> <p>マスター・ファンドは、その一般的な投資方針の一環として、金融デリバティブ商品(トータル・リターン・スワップ、指数先物、差金決済取引(CFD)、外国為替先物契約およびオプションを含みますがこれらに限られません。)についての取引を行うことができます。</p> <p>マスター・ファンドは、エクスポージャーをヘッジするために、主に空売りすることにより、株価指数先物、銀行手形先物、政府債先物または普通株式についての取引を利用することができます。</p>
主な投資制限	<ul style="list-style-type: none"> ● 投資対象の購入、投資および追加の結果、ファンドの純資産価額の50%を超えて、金融商品取引法第2条第1項に規定される「有価証券」の定義に該当しない資産によってファンドの資産が構成される場合、かかる投資対象の購入、投資および追加を行わないものとします。 ● 私募証券、非上場証券または不動産等、すぐに現金化できない流動性に欠ける資産に対しその純資産価額の15%を超えて投資を行いません。 ● 空売りされる有価証券の時価総額は、ファンドの純資産価額を超えないものとします。 ● ファンドの純資産価額の10%を超えて、借入れを行わないものとします。 ● ファンドは、マネー・マーケット・ファンドにファンドの純資産価額の10%を超えて投資をしません。 ● 一者に係る株式等エクスポージャー、債券等エクスポージャーおよびデリバティブ取引等エクスポージャーのファンドの純資産総額に対する比率は、一般社団法人投資信託協会が発行した規則の第17条の2(以下「規則」といいます。)に記載される制限に従うものとします。当該制限を超えることとなった場合には、規則に記載される制限内となるよう投資対象の調整を行います。 <p>*上記は通常の状態における投資制限であり、一定の条件の下で別の取扱いとなることがあります。</p>
分配方針	<p>原則として、毎月10日(ファンド営業日でない場合は翌ファンド営業日。以下「分配日」といいます。)に収益の分配が行われます。ただし、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。</p>

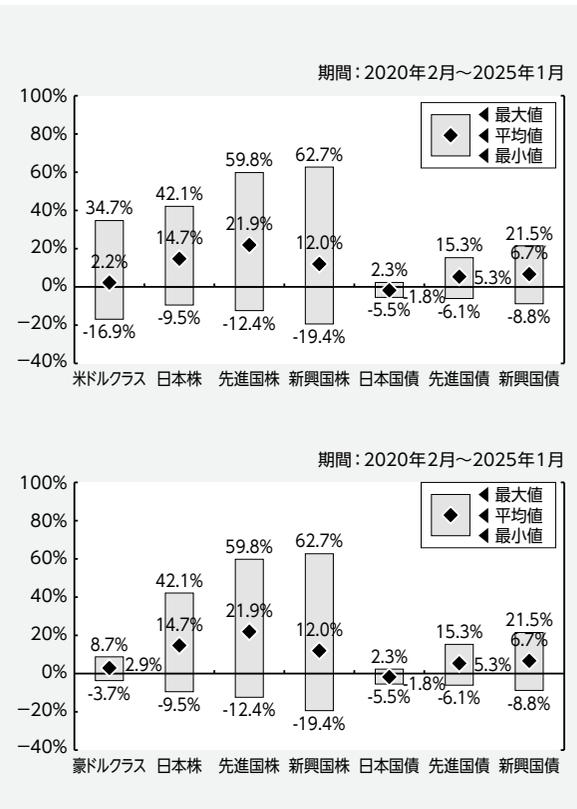
参考情報

ファンドの年間騰落率および 分配金再投資1口当たり純資産価格の推移

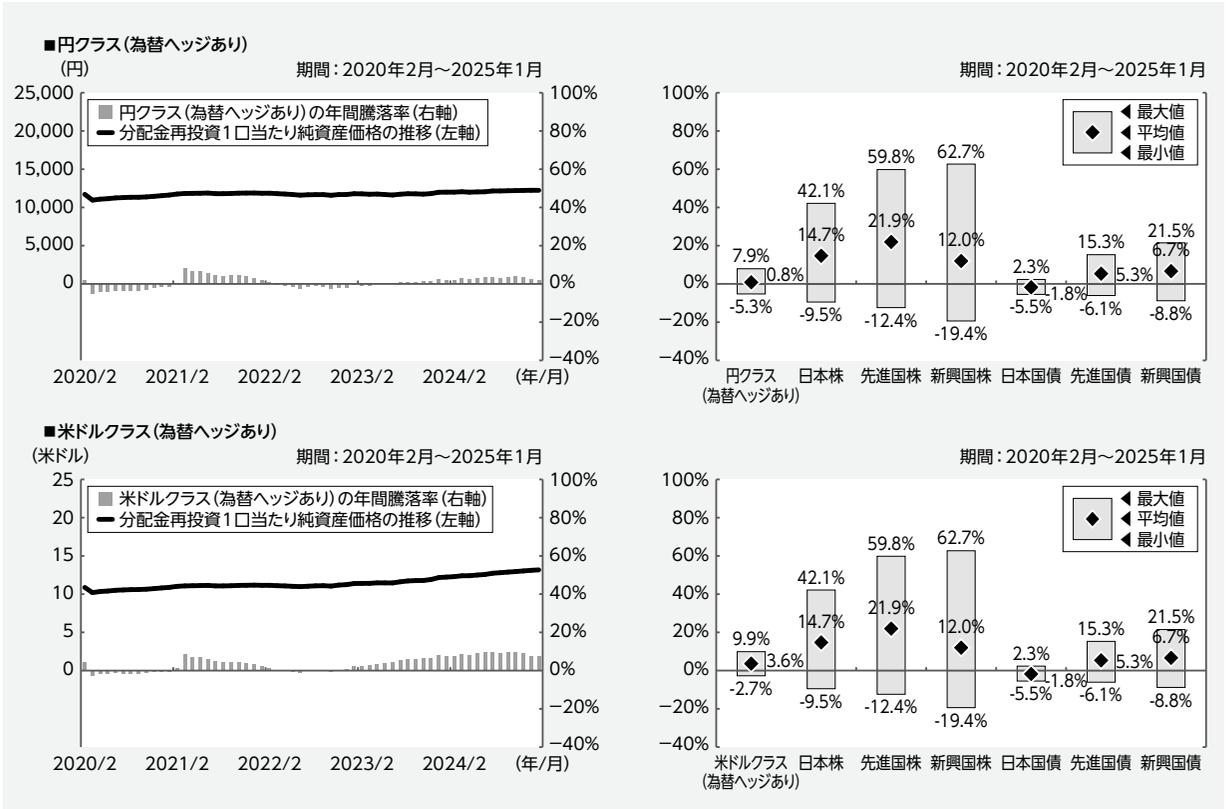


●年間騰落率は各月末における直近1年間の騰落率を表示したものです。

ファンドと他の代表的な資産クラス との騰落率の比較^(注)



●グラフは、ファンドと代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したものです。



●年間騰落率は各月末における直近1年間の騰落率を表示したものです。

●グラフは、ファンドと代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したものです。

- (注)
- すべての資産クラスがファンドの投資対象とは限りません。
 - グラフは、過去5年間の各月末における直近1年間の騰落率の平均値・最大値・最小値を表示したものです。ファンドにはベンチマークはありません。

●各資産クラスの指数

日本株:東証株価指数(TOPIX)(配当込み)

先進国株:MSCI コクサイ・インデックス(配当込み、円ベース)

新興国株:MSCI エマージング・マーケット・インデックス(配当込み、円ベース)

日本国債:NOMURA-BPI 国債

先進国債:FTSE世界国債インデックス(除く日本、円ベース)

新興国債:JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット・グローバル・ダイバーシファイド(円ベース)

□東証株価指数(TOPIX)の指数値および東証株価指数(TOPIX)に係る標章または商標は、株式会社JPX総研または株式会社JPX総研の関連会社の知的財産です。□MSCIコクサイ・インデックスおよびMSCIエマージング・マーケット・インデックスに関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCIに帰属します。MSCIおよびMSCIの情報の編集、計算、および作成に関与するその他すべての者(以下総称して「MSCI当事者」といいます)は、MSCIの情報について一切の保証(獨創性、正確性、完全性、商品性および特定目的への適合性を含みますが、これらに限定されませんが)を明示的に排除します。MSCI、その関連会社およびMSCI当事者は、いかなる場合においても、直接損害、間接損害、特別損害、付随的損害、懲罰損害、派生的損害(逸失利益を含みます)およびその他一切の損害についても責任を負いません。MSCIの書面による明示的な同意がない限り、MSCIの情報を配布または流布してはならないものとします。□NOMURA-BPI 国債の知的財産権は、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社に帰属します。□FTSE世界国債インデックスは、FTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。□JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット・グローバルに関する著作権は、J.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属します。

※海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円ベースの指数を採用しております。

ファンドの分配金再投資1口当たり純資産価格および年間騰落率は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算した1口当たり純資産価格および当該1口当たり純資産価格の年間騰落率が記載されており、実際の1口当たり純資産価格および実際の1口当たり純資産価格に基づいて計算した年間騰落率とは異なる場合があります。

ファンドデータ

ファンドの組入資産の内容 (第12期末現在)

●組入上位資産

組入銘柄数1銘柄

	銘柄名	組入比率
1	ゴールドマン・サックス・インスティテューショナル・ファンズ・ピーエルシー – オーストラリア・エンハンスト・インカム・ファンドII	99.99%

(注)組入比率は純資産総額に対する各組入資産の評価額の割合です。以下、円グラフについても同様です。

●資産別配分

現金・預金・その他の資産
0.01%



●国別配分

現金・預金・その他の資産
0.01%



●通貨別配分

現金・預金・その他の資産
0.01%



(注)組入全銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書(全体版)に記載されています。

純資産等

項 目	第12期末		第12期			
			通貨クラス	販売口数	買戻口数	発行済口数
純資産総額	米ドルクラス	43,795,056.67米ドル				
	豪ドルクラス	296,080,224.94豪ドル				
	円クラス(為替ヘッジあり)	3,167,629,843円				
	米ドルクラス(為替ヘッジあり)	174,019,797.03米ドル				
発行済口数	米ドルクラス	8,340,559.57口				
	豪ドルクラス	36,195,731.20口				
	円クラス(為替ヘッジあり)	383,631.85口				
	米ドルクラス(為替ヘッジあり)	16,781,973.49口				
1口当たり 純資産価格	米ドルクラス	5.25米ドル				
	豪ドルクラス	8.18豪ドル				
	円クラス(為替ヘッジあり)	8,257円				
	米ドルクラス(為替ヘッジあり)	10.37米ドル				
			米ドルクラス	2,285,699.57 (2,285,699.57)	1,982,872.32 (1,982,872.32)	8,340,559.57 (8,340,559.57)
			豪ドルクラス	6,513,866.75 (6,513,866.75)	7,362,815.24 (7,362,815.24)	36,195,731.20 (36,195,731.20)
			円クラス (為替ヘッジあり)	35,901.14 (35,901.14)	153,425.28 (153,425.28)	383,631.85 (383,631.85)
			米ドルクラス (為替ヘッジあり)	3,835,046.40 (3,835,046.40)	4,525,809.40 (4,525,809.40)	16,781,973.49 (16,781,973.49)

(注1) () の数は本邦内における販売口数、買戻口数または発行済口数です。
(注2) 取引日当日の取引は取引日の翌日に反映されるため、各口数には取引日当日の取引は含まれていません。

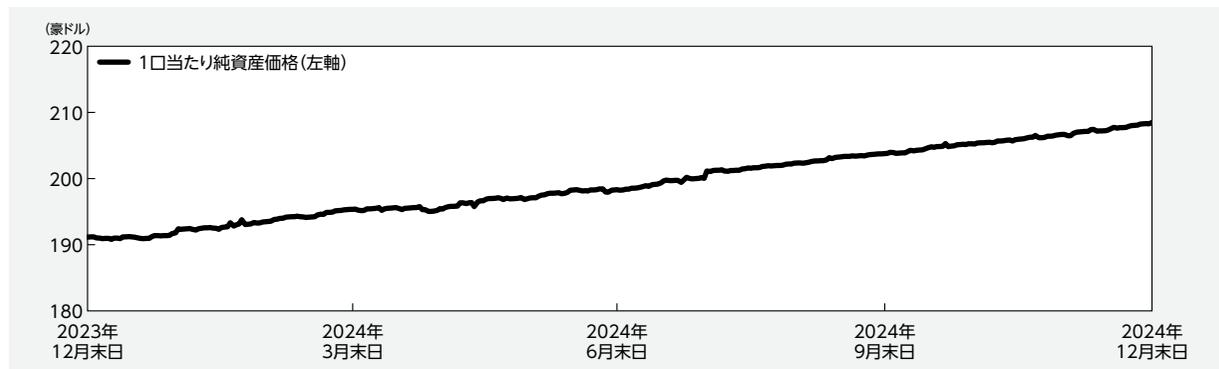
(注) 本表には、取引を取引日翌日に反映するという原則に基づく数値が記載されており、計算期間の最終ファンド営業日当日に発生した取引を含んでいません。

投資先ファンドの概要 (2024年1月1日~2024年12月31日)

ゴールドマン・サックス・インスティテューショナル・ファンズ・ピーエルシー –
オーストラリア・エンハンスド・インカム・ファンドII

*組入れファンドの決算は、年1回(毎年12月末)です。したがって、本報告書作成時点で入手可能な2024年12月31日時点までの状況をご報告申し上げます。

●投資証券1口当たり純資産価格の推移



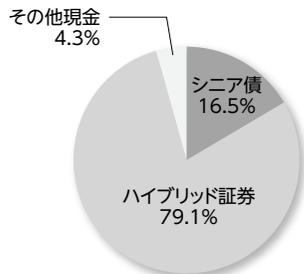
●費用明細 (単位: 豪ドル)

費用	
管理事務代行報酬および保管費用	325,596
名義書換事務代行報酬	(11,276)
専門家報酬	94,421
その他費用	152,169
費用合計	<u>560,910</u>

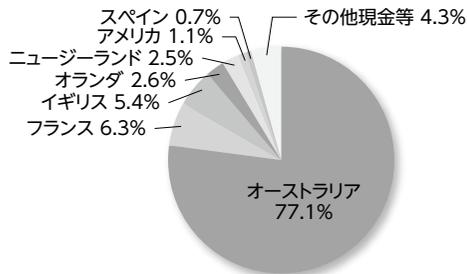
(注1)費用明細は本報告書作成時点で入手可能な組入れファンドの2024年1月1日から2024年12月31日までのものです。

(注2)費用明細は1口当たりの情報の入手が困難であるため、当外国投資信託証券の全てのクラスにかかった金額を表示しております。

●資産別配分



●国別配分



●通貨別配分



(注) 上記円グラフには、四捨五入した比率を記載しているため、全資産の比率の合計が100%にならない場合があります。

●保有銘柄情報

(組入銘柄数：115銘柄)

上位10銘柄		組入比率 (%)
1	アンボル	2.60%
2	オースネット・サービシズ・ホールディングス	2.45%
3	クレディ・アグリコル	2.40%
4	ナショナルオーストラリア銀行	2.40%
5	ラボバンク	2.20%
6	Resolution Life Australasia	2.14%
7	マッコーリー銀行	2.08%
8	オーストラリア・ニュージーランド・バンキングG	1.98%
9	パシフィック・ナショナル・ファイナンス	1.96%
10	ニューファーム・ファイナンスNZ	1.96%

(2024年12月末日現在)

(注) 上記の比率は全て組入れファンドの純資産総額に対する割合です。